



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	レーダ観測による北海道オホーツク海岸沖の流氷分布 1992年1月-4月
Author(s)	石川, 正雄; ISHIKAWA, Masao; 高塚, 徹 他
Citation	低温科学. 物理篇. 資料集, 51, 87-106
Issue Date	1993-03-30
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/18785
Type	departmental bulletin paper
File Information	51_p87-106.pdf



Masao ISHIKAWA, Tohru TAKATSUKA, Mitsuo IKEDA, Kunio SHIRASAWA and Masaaki AOTA 1992 Distributions of pack ice in the Okhotsk Sea off Hokkaido observed using a sea-ice radar network, January-April, 1992. *Low Temperature Science, Ser. A, 51. Data Report.*

レーダー観測による北海道オホーツク海岸沖の流氷分布^{***}

—1992年1月～4月—

石川 正雄・高塚 徹・池田 光雄

白澤 邦男・青田 昌秋

(低温科学研究所)

(平成4年12月受理)

要旨：北海道大学流氷観測用レーダー網による、北海道オホーツク海岸沖の、1992年1月23日から同年4月6日までの毎日午前9時における流氷分布を示した。図はレーダー・ブラウン管面に映る流氷域（沿岸結氷域も含む）を人手によりプロットしたものを基本とし、同時に撮影したPPI写真を参照しながら描いたものである。氷野内には大小無数の氷湖が存在する場合もあるが、作図に当たっては、氷縁と比較的巨大的な氷湖に主眼をおいた。PPI写真は、流氷期間中3時間毎に撮影され、そのフィルムが保存されている。詳細な流氷分布の変化を追跡する場合には利用できる。なお、1969年から1988年までの資料集に基づいて、流氷量変動に関しての統計的整理が行われ、その結果は低温科学 物理篇 第47輯に「北海道沿岸の流氷量の変動」と題して報告されている。

Abstract : Distributions of pack ice in the Okhotsk Sea off Hokkaido were observed using a sea-ice radar network and were manually drawn at 0900 JST from January 23 to April 6, 1992. In addition, time series pictures of PPI images were automatically taken at three-hour intervals during the sea-ice season.

キーワード： 1) 流氷分布 2) オホーツク海 3) 北海道 4) 流氷観測用レーダー網
5) PPI写真

Key words : 1) Pack Ice, 2) Okhotsk Sea, 3) Hokkaido, 4) Sea-Ice Radar Network,
5) PPI image

* 北海道大学低温科学研究所業績 第3656号

** 北海道大学低温科学研究所 流氷研究施設 研究報告 第138号





































